

横浜から世界へ！

YOKOHAMA
PEACE MESSENGER CITY

国際平和パネル展開催！

横浜市は、ピースメッセンジャー都市として、国際交流や国際協力、横浜に事務所を置く国際機関等への支援・連携等を通じ、平和な国際社会の実現を目指しています。また、今年4月には広島市長が会長を務める平和市長会議に加盟しました。

こうした本市の取組や市内国際機関等の活動について、市民の皆様にお知らせし、平和の重要性について考えていただくため、パネル展『国際平和に向けた横浜市の取組』を開催いたします。

【日 時】 平成 22 年 11 月 16 日（火）～11 月 30 日（火） 8:30～17:15

【場 所】 横浜市役所 1 階 市民広間 （JR 関内駅から徒歩 1 分・地下鉄関内駅から徒歩 3 分）

【内 容】 横浜市の平和施策や市内国際機関等の活動を紹介するパネルの展示

■主催 横浜市

■協力 市内国際機関等（順不同）

国際熱帯木材機関（ITTO）



WFP 国連世界食糧計画日本事務所



国連食糧農業機関（FAO）日本事務所



国際連合大学高等研究所（UNU-IAS）



アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター（IUC）



アジア太平洋都市間協力ネットワーク（CITYNET）



公益財団法人 横浜市国際交流協会（YOKE）



独立行政法人 国際協力機構 横浜国際センター（JICA横浜）



財団法人 海外技術者研修協会（AOTS）横浜研修センター



横浜日仏学院（L'Institut Franco-Japonais à Yokohama）



《参考》

○ ピースメッセンジャー

国連が、1986年の「国際平和年」記念プログラムの一つとして、平和の取り組みに顕著な貢献のあった自治体やNGOに対し、その功績をたたえるために与えた称号。

横浜市は、1987年に、広島市・長崎市とともに授与された。

○ 平和市長会議

1982年に設立。149か国・地域4,301都市が加盟。(2010年11月1日現在)

世界の都市が緊密な連携を築くことによって、核兵器廃絶を実現させるとともに、人類の共存を脅かす諸問題の解決、さらには環境保護のために努力することによって世界恒久平和の実現に寄与することを目的としている。

○ 市内国際機関等の概要

名称	所在地	事業概要
国際熱帯木材機関 (ITTO)	横浜市西区 みなとみらい1-1-1	熱帯林の持続可能な経営促進と保全に向けた政策の立案、国際協力を推進
WFP 国連世界食糧計画日本事務所	パシフィコ横浜 横浜国際協力センター 5階・6階	飢餓と貧困の撲滅を使命とする国連の食糧支援機関。緊急支援・学校給食などを実施
国連食糧農業機関 (FAO) 日本事務所	<5階>	飢餓と貧困の撲滅に向け、持続可能な農業・農村開発を奨励・促進
国際連合大学高等研究所 (UNU-IAS)	ITTO、FAO、IUC、 CITYNET、YOKE	持続可能な開発に向け、重要課題に取り組むための研究・研修を実施
アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター (IUC)	<6階> WFP、UNU-IAS	主に日本学を専攻するアメリカ及びカナダの大学生・大学院生を対象とし、上級日本語教育などを実施
アジア太平洋都市間協力ネットワーク (CITYNET)		都市問題の改善・解決に向け、都市・NGO間の国際協力を推進
公益財団法人 横浜市国際交流協会 (YOKE)		外国人が暮らしやすく社会参加しやすい多文化共生のまちづくり、市民活動の支援・連携促進、国際協力の推進などの事業を実施
独立行政法人 国際協力機構 横浜国際センター (JICA 横浜)	横浜市中区新港 2-3-1	開発途上国支援 (研修生の受入れ、青年海外協力隊等ボランティア募集など)
財団法人 海外技術者研修協会 (AOTS) 横浜研修センター	横浜市金沢区福浦 1-5-1	国際経済協力を推進して相互の経済発展及び友好関係の増進に寄与するための、海外の産業技術研修者の受入及び研修に関する事業の実施
横浜日仏学院 (L'Institut Franco-Japonais à Yokohama)	横浜市中区尾上町 5-76 明治屋尾上町ビル 7階	市民を対象とした語学教育、文化イベント等の実施、日仏文化交流の促進

お問い合わせ先

都市経営局国際政策課国際事業担当課長 山本 治 Tel 045-671-2078